



ポプラ並木

令和7年2月号

一つ一つ

これは、3年生の高校入試の事前指導を行った際に、私から贈った言葉の一つです。この言葉は、昨年度の中学校総合体育大会の壮行式の際に使って以来でした。入試当日、試験問題を見て、又は解いていて焦ることがあるかもしれません。そのような場面は、自分だけではなく、周りも同じように思っているものです。焦らず、心を落ち着かせる意味でも「一つ一つ」と言い聞かせてみてはどうでしょう。という趣旨の話をしました。

この「一つ一つ」は、私の職場の先輩が使っていた言葉だったのですが、私自身もこれまで幾度となく使ってきました。例えば、何種類もの仕事が立て込んでしまった時や、どこから手を付けたらよいのか迷ってしまいそうな時には、今でも「一つ一つ」と心の中でつぶやくことがあります。

これまで「勝つコツはコツコツ」を多く用いてきました。それと似た意味と考えてもらえるとありがたいところです。「試験でも、試合でも、皆さんの日頃の力が100%近く出せれば、良い結果につながることでしょう。焦らず、これまでの自分のがんばりを思う存分発揮してきてほしい」という願いをこめて、3年生に向けて話しました。

1、2年生も、第4回の定期テストが終わり、答案も返ってきて、今現在の実力が明らかになったことだと思います。3学期は次の学年の0学期とよく言われます。今の学年でのラスト1ヶ月の過ごし方はとても大切です。日頃の、あるいは、実力の80~90%をコンスタントに発揮できるようになるためには、やはり日頃から、本番や当日、ゴールを意識した練習や訓練が必要になります。

そして、がんばらなければならない時にがんばることのできる人であってほしいと思います。ずっとがんばり続ける必要はありませんが、やらなければならない時やがんばらなければならない時は必ずあります。その時のために、毎日の積み重ねがあると言つても過言ではありません。1、2年生にとっても、本当にあつという間に、確実にその日はやってきます。限りある時間を有意義に使ってください。

お知らせ

本年度も学校だよりの裏面は、保健だよりと生徒指導通信を掲載します。学校や生徒の様子については吾田中ホームページでもお知らせしますので、そちらも是非ご覧ください。

⇒

※QRコードは株デンソーウェーブの登録商標です



<2月の主な行事>

- 第4回参観日(2月7日)



- 独占禁止法についての出前授業(2月20、21日)

※3年生全クラスで実施



- 第3回学校運営協議会(2月27日)

